

S.P.V グループニュース

各グループから
ホットな話題を
毎号シリーズで
お届けします!

くらしの科学 「電子タバコは安全か」

煙が少なく、何となくお洒落そうなイメージで一気に広まった電子たばこ。たばこ葉や成分を気化して吸引することで、タールや一酸化炭素、その他多くの有害物質(タバコは青酸やアセトアルデヒドなど数百種類もの化学物質を含みます)を減らすことができます。

その一方、煙に含まれるニコチンや有害物質の一部は減らず、また蒸気が見えにくく匂いが少ない特性から、知らず知らず吸引し過ぎたり、空間が高濃度環境になってしまう危険性が指摘されています。ニコチンによる循環器への影響や依存性は変わらず、胎児や乳幼児への影響は多大了。

本人や周囲への健康影響がきちんと分かるには、今後数年間、数千人規模の試験が必要です。予防策を第一に、大人のマナーが求められています。

科学グループ 熊本 隆之

よもやま 四方山雑記

「我が家のタロくん」

我が家には雑種の男の子の猫が居ます。名前はタロくんです。今年の4月で2歳になります。

一年前の今頃去勢をしました。動物病院の先生に、「雄の猫は去勢した後、尿路結石には注意して」というアドバイスをもらっていたのですが、昨年8月、血尿が出ているのに気づき診てもらおうと尿路結石とのこと。専用のご飯に変更せざるを得なくなったのです。

今まで食べていたご飯をすてるのももったいないと思いついたらよいか思案していましたが、猫を保護しているNPO法人で、快く受け取ってくれました。

夏からずっと気にかけていたのですが、無駄にならず、やっと解決できたことに感謝です。今ではタロくんも専用のご飯にも慣れ元気に過ごしています。

案内グループ 菅野佳子

そら 宙レター

「地球外生物」

国立天文台チリ観測所の平松正顕先生の講演で「宇宙は謎だらけである。」その謎を少しずつ解いていくのが天文学者の仕事ですと話していました。

現在、その天文学者のほとんどの人が地球外生物の存在を疑っていません。私たちの住む太陽系内の木星、土星の衛星に液体の水がある衛星が見つっています。微生物の存在が確認できれば初の地球外生物の発見となるのですが、存在の確認には次の探査衛星の打ち上げを待つしかないのかな? 知的生命の発見はどうでしょうか? 太陽系外惑星の観測技術が進み、地球のような液体の水を持つと思われる惑星が1,000個以上発見されています。その中には地球より古い惑星、新しい惑星などがあるようです。地球のような自然環境を持つ惑星であれば地球人より高度な文明を持つ宇宙人が住んでいるかもしれません。

地球に向けてメッセージが送られてくるかも? こんなことを考えながら夜空の星を眺めるのも楽しいですよ。向こうからもこちらを覗いているかもしれませんね。

天文グループ 鹿岡国俊

スペースパーク ボランティア大募集!

案内グループボランティア 科学グループボランティア 天文グループボランティア

■活動時間

(午前の部) 9:30~13:00

(午後の部) 12:30~16:00

※館外での出張活動・イベント開催時・天文ボランティアの活動については、この限りではありません。※毎月2回以上の活動を予定しています。

■応募条件

① 科学館の活動に興味があり、ボランティア活動への熱意がある方

② 15歳以上(中学生を除く)で健康な方

※未成年者は保護者の承諾書が必要となります。

③ 無償で参加可能な方 ※昼食代、交通費等の支給はありません。

■応募方法

ふれあい科学館に電話でお問い合わせいただくか、22階インフォメーションカウンターへ直接お越しください。

■応募後のスケジュール

① 登録前オリエンテーション 【日程】平成30年5月20日(日) ※都合が悪い方はご相談ください。

【場所】郡山市ふれあい科学館20階 【時間】14:00から(2時間程度)

② ボランティア会員登録 ③ ボランティア研修

【日程】平成30年6月10日(日) ※都合が悪い方はご相談ください。

【場所】郡山市ふれあい科学館20階 【時間】13:30から(2時間半程度)

④ ボランティア活動 7月スタート!



★『S.P.Vつうしん』発行予定 第57号7月下旬★

★S.P.Vの楽しくてタイムリーなボランティア活動情報をWEBでお知らせしています

WEBアドレス <http://www.space-park.jp/volunteer/>

募集や活動等についてのお問合せは…… 郡山市ふれあい科学館 TEL024(936)0201まで

編集 あとがき

☆科学グループ(山) … 寒く長い冬が明け、出逢いと別れの季節がやってきました。今号を以て、6年間担当させて頂いた広報を離れます。長きに渡り、本当にありがとうございました☆
☆案内グループ(原) … せっかくの連休だったのに…かかってしまったインフルエンザB型! 予防接種してたのに…(泣)甘くて私…(泣)
☆天文グループ(鹿) … 1月に綺麗な皆既月食を見ることができました。おまけに月の虹まで見られました。今年が良いことがありそうな気がします。

●スペースパークボランティアの会●

S.P.V つうしん

第56号 2018/MARCH

発行/スペースパークボランティアの会 広報部会

〒963-8002 福島県郡山市駅前2-11-1 TEL 024-936-0201 FAX 024-936-0089

S.P.V総会報告

■ふれあい科学館 3月11日

去る3月11日、ひときわ活動に励んでいるメンバーへのボランティア活動感謝状贈呈式と合わせ、スペースパークボランティアの会 年次総会が開催されました。

総会では、会長の話を皮切りに、まずは各グループより今年度の反省と来年度への目標・抱負が発表されました。各々、1年間の活動を振り返る良い機会となっています。その後は総務・企画・広報、各部会からの報告です。広報部会からは、当誌『S.P.Vつうしん』がこれまでの年4回発行から3回発行体制に改められるに伴い、ますます充実した誌面作りへの協力依頼がありました。今回の総会も、各発表者により、笑いあり、真面目ありと個性あふれる発表の場となりました。

締めは茶話会です。全グループ一堂に会し、さながら井戸端会議のように話が弾みました。1人1人が自分の持ち味を生かして楽しくボランティアが出来るよう、また来年度も活動していきたいと思えます。



ボランティアまつり

■ふれあい科学館 3月3日(土)・3月4日(日)

案内グループ

昔遊び&ぬりえ

恒例のボランティア祭りを盛り上げるため、祭りのはっぴを身につけた今年の案内グループは、幼児・児童向けのぬりえコーナーを新設した。その効果はすぐ現れ、熱心に集中する姿があった。お父さん・お母さんも出来上がるのを最後まで見守るほほえましい姿に感動した。

予想していないことだった。今日一緒に来れなかった子供や孫のためにいただけないかとの依頼があって、持ち帰った人が何人かいて、幼稚園などではお目にかかれぬキャラクターにも注目を浴びた。男の子には恐竜が、女の子にはドラえもんが人気No.1。

昔遊びは男女問わず人気があって、このように体験する機会は貴重だと感じた。また、いつもながら皿回しは人気があって、子供のみならず、大人もいっしょになってチャレンジし苦戦していた。子供達にはこの体験を通して、常にふれあい科学館が楽しむ場所として関心を持ち続けて欲しいと願う。



案内グループ 久野 功

天文グループ

星座早見盤作り

今年も年に一回のボランティアまつりを大変お天気に恵まれた中、開催致しました!

毎年行なっている星座早見盤作りでは、スペースパークオリジナルの早見盤を自分で組み立て、天文ボランティアに所属する星のソムリエが子供達と一緒に実際に使ってみます。今夜見ることができる星や、自分の誕生日の星座はいつ見ることができるのかなどを星座早見盤で探してみました。その他にも本物の隕石を展示して重さを比べたり、磁石をつけてみたり、顕微鏡で薄くスライスされた隕石の模様を見ていただきました。超高性能筒では双眼鏡のようにのぞいて見ると、なぜかそこには宇宙が立体に見ることができる不思議さに子供から親御さんまで驚いてずっとのぞいている姿がありました。

今回の一番人気は似顔絵コーナー!みなさんの似顔絵に天文グループらしい宇宙の絵をいれてプレゼントしました。今年もたくさんの方にご来場いただきありがとうございました!



天文グループ 相田青空海

科学グループ

偏光板ってスゴイっ!

科学グループでは、当日に先立ちメンバー数十名集まっての工作会を実施し、偏光板を利用した星座盤を作成しました。星座好きなメンバーが手書きで作ってくれた星座案内と共に会場に展示し、合わせて来場者には世界に一つの偏光万華鏡作りを楽しんで頂きました。参加メンバーの声を紹介します。

★子供さんだけでなく、年輩の方もとても喜んで作って下さいましたので、こちらも嬉しくなりました。(君島)

★星座の万華鏡を見て感激して、作りたくなり、製作してくれました。(五島)

★楽しいお祭りだったよなー!そだねー!ボランティアの集大成に相応しいお天気で、暑く熱く燃えました。お客様もオリンピック以上の汗を流していました。(熊谷)

★とにかく暑い二日間でした。万華鏡は好評で、大人も小さい子もそれなりに楽しんでいました。科学ボランティアも両日とも参加が多く良かったと思います。(佐久間(秀))

★偏光星座盤を見たお客さんが「わあ!」と驚いた声を出していたので、とても楽しかったです。(佐久間(花))

★初めての参加で楽しい時間でした。良い天気の中で気持ちよく活動できました。(秋山)

★ボランティア祭りはいつも天気に恵まれ、暑い一日でした。(秋山)

★ホチキス、ハサミ等の準備ができてなかった…反省!(加茂)

★S.P.Vまつりは毎年天候に恵まれます。今年一番の暑さに出会った。お客様の歓声を何度も聞きました。初めて体験された方が多かったようです。私も好きな工作の一つです。(三澤)



科学グループ

出張活動報告

あさかながもりキッズフェスタ

■安積総合学習センター 11月19日(日)

科学グループ 高く飛べ飛べ紙トンボ!

毎年12月に「こども暮れのつどい」として行われてきた安積町の歳末イベントが、装いも新たに「あさかながもりキッズフェスタ」として11月に開催されました。小学生たちが体育館内に設けられたブースを回り、スポーツやバルーンアート、昔遊びや似顔絵などを楽しみます。

私たち科学グループは、竹トンボならぬ『紙トンボ』を用意しました。切れ込みを入れたストローに、牛乳パックの紙片を差し込んでホチキスでパチン!あとは斜めに羽を折るだけです。竹トンボ未経験のお子さんには飛ばすのが少し難しかったようですが、ボランティアやブース運営を補助して下さった父兄の方々との練習も楽しそうでした。最後は見事に飛ばし、「科学工作コーナー」体験の印を貰って嬉しそうに次のブースへ駆けつけて行きました。

来場して下さいました皆さん、活動を支えて下さった皆さん、どうもありがとうございました!



科学グループ 山田善貴

案内グループ

ぬり絵の魅力

毎年恒例のキッズフェスタの参加、案内グループでは今回初!となる「ぬり絵コーナー」を設けました。男児には乗り物系、女児にはディズニーお姫様シリーズを用意しました。

早速「これ、やっていいですか〜!?!」と好きなぬり絵を手にし、夢中になって取り組む子供たち!一緒にきたお友達と得意気に見せ合ったり、また、親子連れで来た子は、お母さんに途中から手伝ってもらい楽しそうに仕上げていました。一枚ぬり終えては、「もう1回やっていいですか〜」と弾む追加の声!たちまち満席状態となりました。急きょテーブルを足すほどの大盛況となりました。



ずーっと昔から子どもの遊び道具として親しまれている「ぬり絵」、自分のペースで取り組み創造性を発揮できるレクリエーションなんだと改めて思いました。

案内グループ 原 弘子

2018三世代交流 in 熱海

■熱海地域公民館 1月6日(土)

雪道をワクワクしながらハンドルを握り、三種類の工作を用意し子ども達のところへGO! 1つは『プラコップアクセサリー』。コップに描いた絵や文字が、オーブントースターの熱で全く違った形になるのは圧巻です!

2つ目は『ベンハムのコマ』。白と黒のみの配色で描かれたコマの模様、回すとどんな変化が生じるのでしょうか?私たちは目で物を見ていると思いがちですが、実際は、脳の視神経が目のレンズを通して視ているって知ってましたか?

最後は『ワンワンコップ』。紙コップに顔を描いたら、色紙で作った耳や足を貼り、コップに麻ヒモを通したら引っ張ってみよう!1人1人の吠え方は違うけど、今年は戌年!お家で可愛がってネッ☆そして科学館に来て、もっと面白い体験をしてみませんか?



科学グループ 丹野恵美子